

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	2013年6月10日～2028年5月8日	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	下記の各マザーファンドの受益証券
	国内株式マザーファンド	イ. 国内の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。） ロ. 国内株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 国内の債券
	先進国株式マザーファンド	イ. 先進国（日本を除きます。以下同じ。）の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。） ロ. 先進国株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 先進国株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券） ニ. 国内の債券
	新興国株式マザーファンド	イ. 新興国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。） ロ. 新興国株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 新興国株式の指数を対象指数としたETF ニ. 国内の債券
	国内債券マザーファンド	国内の国債
	先進国債券マザーファンド	先進国（日本を除きます。）の国家機関が発行する債券
	新興国債券マザーファンド	新興国の国家機関が発行する債券
	ダイワ・マネー・マザーファンド	本邦通貨表示の公社債
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	株式組入上限比率	
	国内株式マザーファンド	無制限
	先進国株式マザーファンド	
	新興国株式マザーファンド	
	国内債券マザーファンド	純資産総額の10%以下
先進国債券マザーファンド		
新興国債券マザーファンド		
ダイワ・マネー・マザーファンド	純資産総額の30%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

スマート・ミックス・Dガード (為替ヘッジなし)

運用報告書（全体版） 第11期

(決算日 2024年5月8日)

(作成対象期間 2023年5月9日～2024年5月8日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、内外の株式および債券に投資するとともに、Dガード戦略により基準価額の下落を抑制し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiva Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	株式先物比率	公社債組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税金 込み 分配 金	期中 騰落 率						
	円	円	%	%	%	%	%	%	百万円
7 期末(2020年5月8日)	11,501	0	△ 6.0	—	19.7	35.7	10.6	12.4	48
8 期末(2021年5月10日)	14,008	0	21.8	—	20.5	47.7	11.3	18.5	52
9 期末(2022年5月9日)	13,849	0	△ 1.1	—	21.6	46.9	10.9	17.3	49
10 期末(2023年5月8日)	14,265	0	3.0	—	19.4	48.1	11.0	19.0	57
11 期末(2024年5月8日)	17,128	0	20.1	—	19.2	59.6	12.0	19.3	62

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注3) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

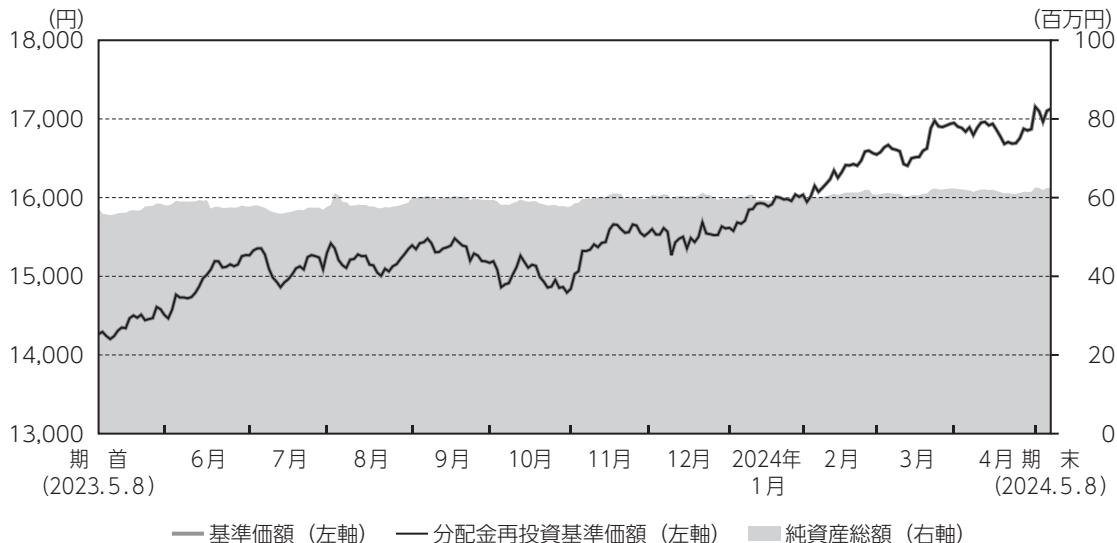
(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注5) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：14,265円

期末：17,128円（分配金0円）

騰落率：20.1%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を通じて、各資産クラスに投資した結果、国内や先進国の株式市況が上昇したことや、為替相場において円安が進んだことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

スマート・ミックス・Dガード (為替ヘッジなし)

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 資 益 組 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
	円	騰 落 率					
(期首)2023年 5 月 8 日	14,265	% -	% -	% 19.4	% 48.1	% 11.0	% 19.0
5 月 末	14,509	1.7	-	18.9	48.2	11.5	19.0
6 月 末	15,267	7.0	-	19.1	47.4	11.7	18.8
7 月 末	15,298	7.2	-	19.1	46.8	11.8	19.1
8 月 末	15,393	7.9	-	18.7	47.2	12.0	19.0
9 月 末	15,171	6.4	-	18.9	47.9	11.9	18.8
10 月 末	14,840	4.0	-	18.8	48.7	11.7	18.9
11 月 末	15,551	9.0	-	19.0	47.9	11.9	17.9
12 月 末	15,616	9.5	-	19.3	47.3	11.7	18.6
2024年 1 月 末	16,036	12.4	-	19.1	47.0	12.3	18.5
2 月 末	16,547	16.0	-	19.6	46.9	12.1	18.5
3 月 末	16,949	18.8	-	20.0	46.5	12.1	18.3
4 月 末	17,155	20.3	-	19.6	59.3	11.9	19.0
(期末)2024年 5 月 8 日	17,128	20.1	-	19.2	59.6	12.0	19.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2023.5.9～2024.5.8)

■国内株式市況（日本株式）

国内株式市況は大幅に上昇しました。

国内株式市況は、当作成期首より、コロナ禍からの経済活動正常化や供給制約解消により企業業績の回復が期待されたことなどから、大幅に上昇しました。2023年7月に入り、日銀の政策修正観測や米国における長期金利の上昇などから高値圏での保ち合いとなりましたが、8月半ばに発表された2023年4－6月期GDP（国内総生産）成長率が予想を上回る高い伸びとなったことなどが好感され、再び上昇しました。9月下旬以降は、米国における長期金利の上昇や景気の先行き不透明感、パレスチナ情勢の悪化などが懸念され、反落しました。11月以降は、欧米におけるインフレ率の鈍化や金利の低下、良好な企業決算や株主還元拡充の発表などが好感された一方、日米の金利差縮小による円高進行などが懸念され、狭いレンジでの推移となりました。2024年1月以降は、企業業績面での高い評価に加え、新NISA（少額投資非課税制度）を通じた資金流入や海外投資家による日本株投資の積極化、円安進行などが好感され、急上昇しました。3月下旬以降は、中東情勢の悪化や米国の利下げ開始の後ずれ観測、半導体関連企業の予想を下回る決算発表などを受け、やや反落して当作成期末を迎えました。

■先進国株式市況

先進国株式市況は上昇しました。

先進国株式市況は、当作成期首より、米国のインフレ警戒感の後退、中国の経済対策への期待から欧米株ともに上昇しました。2023年8月以降は、米国国債の増発やFRB（米国連邦準備制度理事会）の政策金利見通しの引き上げ、米国政府機関の閉鎖懸念などから長期金利が大幅に上昇したことを受け、株価は下落しました。10月に入ると、つなぎ予算の成立により政府機関の閉鎖が回避され一時的に反発しましたが、景気の先行き不透明感や企業業績の伸びの鈍化、パレスチナ情勢の悪化、長期金利のさらなる上昇などが嫌気され、続落しました。11月以降は、欧米のインフレ率が予想以上に鈍化し金利が低下したことやFRB議長発言を受けて利下げ観測が高まったことなどが好感され、急上昇しました。2024年1月に入ると、台湾の半導体企業が強気見通しを出したことが好感され、株価は続伸しました。4月以降は、米国の利下げ期待が後退したことや、中東情勢への懸念が高まったことなどの影響により株価は下落しましたが、米国の半導体関連株の買い戻しや中東情勢への懸念の後退を主因に下げ幅を縮小し、当作成期末を迎えました。

■新興国株式市況

新興国株式市況は上昇しました。

新興国株式市況は、当作成期首より、米国でのAI（人工知能）関連の半導体企業の強気見通しや債務上限問題の解決、インフレ率の鈍化などが好感され、大幅に上昇しました。2023年8月以降は、米国国債の増発やFRB（米国連邦準備制度理事会）の政策金利見通しの引き上げ、米国政府機関の閉鎖

懸念などによる長期金利の大幅な上昇、景気の先行き不透明感や企業業績の伸びの鈍化、パレスチナ情勢の悪化などが嫌気され、10月末にかけて下落しました。11月以降は、約1年ぶりに実施された米中首脳会談による地政学リスクの後退などを背景に、上昇しました。その後は、AI関連の半導体関連企業のけん引、中国の全国人民代表大会で強気な経済成長目標が打ち出され、景気刺激策への期待が強まったことなどを背景に、上昇基調で推移しました。

■国内債券市況（日本国債）

国内債券市場では、長期金利は上昇（債券価格は下落）しました。

国内長期金利は、当作成期首より2023年6月にかけて、欧米の金融不安が落ち着いたことで安定して、0.4%から0.5%前後で推移しました。7月から8月にかけては、日銀が金融政策決定会合で長短金利操作の運用を柔軟化することを決定した影響などから長期金利は上昇し、0.6%前後で推移しました。9月から10月にかけては、米国金利の上昇を受けて国内金利も上昇し、0.7%から1.0%前後で推移しました。11月から12月にかけては、米国で利上げサイクルの終了が意識されたことにより、国内長期金利は低下（債券価格は上昇）基調で推移しました。2024年1月から当作成期末にかけては、過度な利下げ織り込みが後退したことで米国金利が上昇したことや、日銀によるマイナス金利政策解除などを受けて、国内長期金利は上昇しました。

■先進国債券市況（先進国国債）

主要国の国債金利はおおむね上昇しました。

主要国の国債金利は、当作成期首より2023年10月にかけては、経済指標の上振れや金融引き締め長期化が意識されたことなどを背景に、上昇基調で推移しました。11月から12月にかけては、経済指標が軟調となったことを受けて利上げサイクルの終了が意識されたことにより、金利は低下しました。2024年1月から当作成期末にかけては、市場予想を上回る経済指標などをを受けて過度な利下げ織り込みが後退したことで、金利は上昇しました。

■新興国債券市況（新興国国債）

米ドル建新興国債券の価格は上昇しました。

当作成期首より、米ドル建新興国債券のスプレッド（米国国債との利回り格差）は横ばいで推移しました。2023年7月には、米国経済の底堅さが確認され投資家の市場心理が改善する中で、スプレッドは縮小しました。9月には、米国の金融引き締めの長期化観測から米国金利が上昇したことを受け、スプレッドは拡大しました。2024年に入り、新興国での新発債の発行増加や中東情勢の緊迫などを受けて、スプレッドは拡大傾向で推移しました。当作成期末にかけては、投資家のリスク選好姿勢の改善などを背景に、特に低格付け国などにおいてスプレッドが大きく縮小しました。

■為替相場

為替相場は、当作成期を通して見ると円安となりました。

為替相場は、当作成期首より2023年10月にかけて、過度な信用不安の後退や海外主導で金利が上昇

したことなどを受けて円安で推移しました。11月から12月にかけては、日銀による政策修正や金利が低下したことなどを受けて、円高で推移しました。2024年に入ってから、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に円安に転じました。その後は、日銀によるマイナス金利政策解除の発表を受けて円高となる局面もありましたが、主要国の堅調な経済指標により金利が上昇したことなどを受けて、当作成期末にかけて円安基調で推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

- イ. 日本株式
- ロ. 先進国株式
- ハ. 新興国株式
- ニ. 日本国債
- ホ. 先進国国債
- ヘ. 新興国国債

各資産クラスの配分比率については、均等とすることを目標とします。各資産クラスの配分比率合計は、通常の状態でも高位に維持することを基本とし、大和アセットマネジメントが定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合には、各資産クラスの配分比率合計を信託財産の純資産総額の75%程度もしくは50%程度と引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目標とします（Dガード戦略）。

■国内株式マザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■先進国株式マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざした運用を継続してまいります。

■新興国株式マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、新興国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■国内債券マザーファンド

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■先進国債券マザーファンド

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■新興国債券マザーファンド

引き続き、J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2023.5.9～2024.5.8)

■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

- イ. 日本株式
- ロ. 先進国株式
- ハ. 新興国株式
- ニ. 日本国債
- ホ. 先進国国債
- ヘ. 新興国国債

各資産クラスの配分比率については、均等とすることを目標としました。各資産クラスの配分比率合計は、通常の状態でも高位に維持することを基本とし、大和アセットマネジメントが定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合には、各資産クラスの配分比率合計を信託財産の純資産総額の75%程度もしくは50%程度と引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目標としました（Dガード戦略）。

当作成期中はDガード戦略により各資産クラスの配分比率合計を100%程度で変更しませんでした。

■国内株式マザーファンド

TOPIX先物（ミニTOPIX先物を含む。）取引を利用し、翌日の計上額を含めた純資産総額に対する実質的な組入比率は、当作成期を通じておおむね100%程度を維持しました。現物株式につきましては、組み入れは行いませんでした。また、日銀がマイナス金利政策を解除した後、残存期間の短い国債に投資を再開し、おおむね70～80%程度の組入比率としました。

■先進国株式マザーファンド

先進国（日本を除きます。）株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）および先物を組み入れて運用を行いました。ETF組入比率（株式先物を含む。）につきましては、当作成期を通じておおむね95～100%程度の水準を維持しました。ETFのポートフォリオは、ファンドの実質地域別構成比率がMSCIコクサイ指数の地域別構成比率に近づくよう構築しました。また、ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら、基準価額とMSCIコクサイ指数（税引後配当込み、円換算）との連動性を維持・向上させるよう運用を行いました。

■新興国株式マザーファンド

ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら、新興国株式、新興国株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）および株価指数先物取引に投資し、新興国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

■国内債券マザーファンド

国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

■先進国債券マザーファンド

主として、先進国（日本を除きます。以下同じ。）の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

■新興国債券マザーファンド

JPMorgan・エマーシング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2023年5月9日 ～2024年5月8日	
当期分配金（税込み） (円)	-	
対基準価額比率 (%)	-	
当期の収益 (円)	-	
当期の収益以外 (円)	-	
翌期繰越分配対象額 (円)	7,127	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

- イ. 日本株式
- ロ. 先進国株式
- ハ. 新興国株式
- ニ. 日本国債
- ホ. 先進国国債
- ヘ. 新興国国債

各資産クラスの配分比率については、均等とすることを目標とします。各資産クラスの配分比率合計は、通常の状態でも高位に維持することを基本とし、大和アセットマネジメントが定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合には、各資産クラスの配分比率合計を信託財産の純資産総額の75%程度もしくは50%程度と引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目標とします（Dガード戦略）。

■国内株式マザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■先進国株式マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、先進国（日本を除きます。）の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざした運用を継続してまいります。

■新興国株式マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、新興国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■国内債券マザーファンド

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■先進国債券マザーファンド

主として、先進国（日本を除きます。以下同じ。）の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■新興国債券マザーファンド

引き続き、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2023.5.9~2024.5.8)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	232円	1.485%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は15,595円です。
（投 信 会 社）	(112)	(0.715)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(112)	(0.715)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(9)	(0.055)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	2	0.012	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(1)	(0.006)	
（投資信託受益証券）	(0)	(0.002)	
（投 資 証 券）	(1)	(0.005)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託受益証券）	(0)	(0.000)	
（投 資 証 券）	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	5	0.031	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(4)	(0.022)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	238	1.529	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

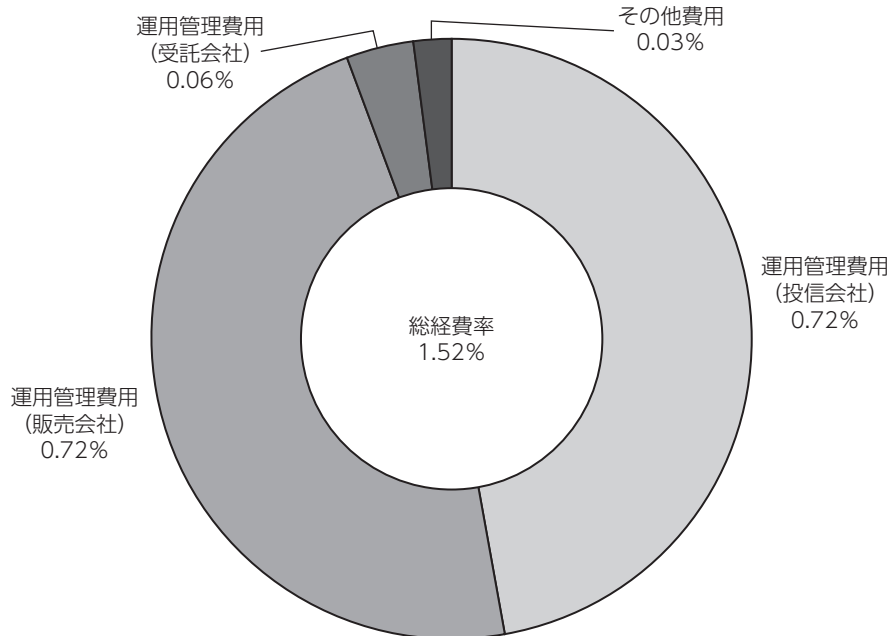
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.52%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
国内株式マザーファンド	314	805	1,101	2,905
先進国株式マザーファンド	314	1,160	886	3,354
新興国株式マザーファンド	820	1,498	1,478	2,713
国内債券マザーファンド	1,795	1,912	1,166	1,247
先進国債券マザーファンド	1,129	1,586	1,504	2,116
新興国債券マザーファンド	852	1,310	1,598	2,486

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 国内株式マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 999	百万円 -	% -	百万円 -	百万円 -	% -
株式先物取引	7,321	1,175	16.1	7,999	1,062	13.3
コール・ローン	350,416	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.6%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 先進国株式マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(4) 新興国株式マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(5) 国内債券マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(6) 先進国債券マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(7) 新興国債券マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(8) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	7千円
うち利害関係人への支払額 (B)	0千円
(B)/(A)	4.8%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券株式会社です。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首		当 期 末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千口	千円
国内株式マザーファンド	4,153	3,367	10,259	
先進国株式マザーファンド	2,873	2,301	10,574	
新興国株式マザーファンド	5,698	5,040	10,749	
国内債券マザーファンド	8,674	9,303	9,706	
先進国債券マザーファンド	7,018	6,642	10,256	
新興国債券マザーファンド	6,591	5,845	10,450	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
国内株式マザーファンド	10,259	16.3
先進国株式マザーファンド	10,574	16.8
新興国株式マザーファンド	10,749	17.1
国内債券マザーファンド	9,706	15.4
先進国債券マザーファンド	10,256	16.3
新興国債券マザーファンド	10,450	16.6
コール・ローン等、その他	977	1.5
投資信託財産総額	62,974	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=154.95円、1カナダ・ドル=112.81円、1オーストラリア・ドル=102.03円、1香港ドル=19.81円、1シンガポール・ドル=114.35円、1ニュージーランド・ドル=92.86円、1イギリス・ポンド=193.66円、1イスラエル・シケル=41.888円、1トルコ・リラ=4,804円、1デンマーク・クローネ=22.32円、1ノルウェー・クローネ=14.17円、1スウェーデン・クローネ=14.24円、1メキシコ・ペソ=9.164円、1ブラジル・レアル=30.541円、1オフショア人民元=21.436円、1マレーシア・リンギット=32.66円、1南アフリカ・ランド=8.37円、1ポーランド・ズロチ=38.621円、100ハンガリー・フォリント=42.815円、1ユーロ=166.56円です。

(注3) 先進国株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(3,499,275千円)の投資信託財産総額(3,615,427千円)に対する比率は、96.8%です。
新興国株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,177,434千円)の投資信託財産総額(1,311,801千円)に対する比率は、89.8%です。
先進国債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(343,402千円)の投資信託財産総額(349,793千円)に対する比率は、98.2%です。
新興国債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(3,881,054千円)の投資信託財産総額(3,921,621千円)に対する比率は、99.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	62,974,758円
コール・ローン等	977,752
国内株式マザーファンド(評価額)	10,259,241
先進国株式マザーファンド(評価額)	10,574,291
新興国株式マザーファンド(評価額)	10,749,352
国内債券マザーファンド(評価額)	9,706,968
先進国債券マザーファンド(評価額)	10,256,362
新興国債券マザーファンド(評価額)	10,450,792
(B) 負債	450,965
未払解約金	103
未払信託報酬	448,483
その他未払費用	2,379
(C) 純資産総額(A - B)	62,523,793
元本	36,504,503
次期繰越損益金	26,019,290
(D) 受益権総口数	36,504,503口
1万口当り基準価額(C/D)	17,128円

* 期首における元本額は40,160,553円、当作成期間中における追加設定元本額は6,050,837円、同解約元本額は9,706,887円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は17,128円です。

■損益の状況

当期 自2023年5月9日 至2024年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 9円
受取利息	82
支払利息	△ 91
(B) 有価証券売買損益	10,772,447
売買益	12,086,295
売買損	△ 1,313,848
(C) 信託報酬等	△ 887,435
(D) 当期損益金(A + B + C)	9,885,003
(E) 前期繰越損益金	5,339,312
(F) 追加信託差損益金	10,794,975
(配当等相当額)	(7,343,799)
(売買損益相当額)	(3,451,176)
(G) 合計(D + E + F)	26,019,290
次期繰越損益金(G)	26,019,290
追加信託差損益金	10,794,975
(配当等相当額)	(7,343,799)
(売買損益相当額)	(3,451,176)
分配準備積立金	15,224,324
繰越損益金	△ 9

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	9,884,958
(c) 収益調整金	10,794,975
(d) 分配準備積立金	5,339,366
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	26,019,299
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	26,019,299
(h) 受益権総口数	36,504,503口

国内株式マザーファンド

運用報告書 第11期（決算日 2024年5月8日）

（作成対象期間 2023年5月9日～2024年5月8日）

国内株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. 国内の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。） ロ. 国内株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 国内の債券
株式組入制限	無制限

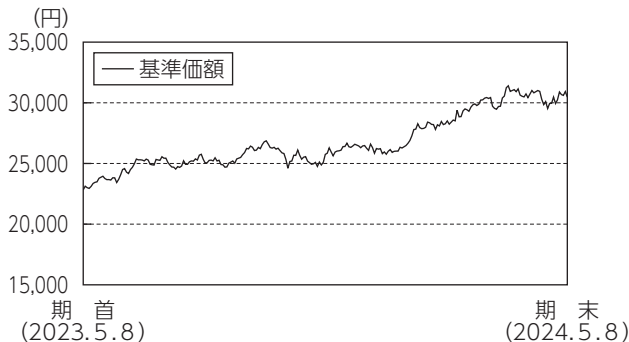
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

国内株式マザーファンド

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		TOPIX (配当込み)		株 先 比	式 物 率	公 社 債 入 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首)2023年 5月8日	22,824	%	3,437.23	%	100.0	%	-
5月末	23,430	2.7	3,537.93	2.9	99.9	-	-
6月末	25,256	10.7	3,805.00	10.7	100.0	-	-
7月末	25,686	12.5	3,861.80	12.4	99.8	-	-
8月末	25,724	12.7	3,878.51	12.8	100.0	-	-
9月末	25,874	13.4	3,898.26	13.4	99.9	-	-
10月末	25,096	10.0	3,781.64	10.0	100.0	-	-
11月末	26,444	15.9	3,986.65	16.0	99.9	-	-
12月末	26,375	15.6	3,977.63	15.7	99.8	-	-
2024年 1月末	28,461	24.7	4,288.36	24.8	99.9	-	-
2月末	29,881	30.9	4,499.61	30.9	99.9	-	-
3月末	31,148	36.5	4,699.20	36.7	100.1	-	-
4月末	30,891	35.3	4,656.27	35.5	100.1	75.7	-
(期末)2024年 5月8日	30,469	33.5	4,593.89	33.7	99.9	76.8	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：22,824円 期末：30,469円 騰落率：33.5%

【基準価額の主な変動要因】

国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行った結果、国内株式市況が上昇したことで、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 国内株式市況

国内株式市況は大幅に上昇しました。

国内株式市況は、当作成期首より、コロナ禍からの経済活動正常化や供給制約解消により企業業績の回復が期待されたことなどから、大幅に上昇しました。2023年7月に入り、日銀の政策修正観測や米国における長期金利の上昇などから高値圏での保ち合いとなりま

したが、8月半ばに発表された2023年4-6月期GDP(国内総生産)成長率が予想を上回る高い伸びとなったことなどが好感され、再び上昇しました。9月下旬以降は、米国における長期金利の上昇や景気の先行き不透明感、パレスチナ情勢の悪化などが懸念され、反落しました。11月以降は、欧米におけるインフレ率の鈍化や金利の低下、良好な企業決算や株主還元拡充の発表などが好感された一方、日米の金利差縮小による円高進行などが懸念され、狭いレンジでの推移となりました。2024年1月以降は、企業業績面での高い評価に加え、新NISA(少額投資非課税制度)を通じた資金流入や海外投資家による日本株投資の積極化、円安進行などが好感され、急上昇しました。3月下旬以降は、中東情勢の悪化や米国の利下げ開始の後ずれ観測、半導体関連企業の予想を下回る決算発表などを受け、やや反落して当作成期末を迎えました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

◆ ポートフォリオについて

TOPIX先物(ミニTOPIX先物を含む。)取引を利用し、翌日の計上額を含めた純資産総額に対する実質的な組入比率は、当作成期を通じておおむね100%程度を維持しました。

現物株式につきましては、組み入れは行いませんでした。また、日銀がマイナス金利政策を解除した後、残存期間の短い国債に投資を再開し、おおむね70~80%程度の組入比率としました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション)	6円 (6)
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	6

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 公社債

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

		買付額	売付額
国		千円	千円
内	国債証券	999,989	(-)

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
国内	百万円	百万円	百万円	百万円
	株式先物取引	7,321	7,999	-

- (注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公社債

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

当 期			
買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
1222国庫短期証券 2024/7/8	千円 999,989		千円

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

作成期	当 期			末			
	額面金額	評価額	組入比率	うちBBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
区分	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	1,000,000	999,992	76.8	-	-	-	76.8

- (注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区分	銘柄	年 利 率	当 期		末	
			額面金額	評 価 額	額面金額	評 価 額
国債証券	1222国庫短期証券	%	千円 1,000,000	千円 999,992	千円 1,000,000	千円 999,992
合計	銘柄数 金額	1銘柄				

(注) 単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄別	当 期	
	買 建 額	売 建 額
国内	百万円	百万円
内	TOPIX	1,273
	ミニTOPIX	27

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年5月8日現在

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 999,992	% 75.4
コール・ローン等、その他	326,731	24.6
投資信託財産総額	1,326,724	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,302,385,173円
コール・ローン等	255,003,856
公社債(評価額)	999,992,861
未収入金	4,729,550
差入委託証拠金	42,658,906
(B) 負債	315,720
未払金	22,720
未払解約金	293,000
(C) 純資産総額(A - B)	1,302,069,453
元本	427,344,881
次期繰越損益金	874,724,572
(D) 受益権総口数	427,344,881口
1万口当り基準価額(C/D)	30,469円

* 期首における元本額は676,581,093円、当作成期間中における追加設定元本額は357,662,633円、同解約元本額は606,898,845円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

6資産(為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	5,931,019円
ダイナミック・アロケーション・ファンド(適格機関投資家専用)	265,284,952円
ターゲット・リターン(コスト控除後3%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	63,029円
ターゲット・リターン(コスト控除後5%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	111,430円
スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジあり)	1,552,860円
スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし)	3,367,108円
スマート・アロケーション・Dガード	87,227円
りそな ダイナミック・アロケーション・ファンド	8,291,331円
堅実バランスファンド -ハジメの一步-	730,874円
DCダイナミック・アロケーション・ファンド	39,272,992円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり)	364,999円
ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジあり)	36,121,929円
ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし)	66,132,163円
DCスマート・アロケーション・Dガード	32,968円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は30,469円です。

■損益の状況

当期 自2023年5月9日 至2024年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 360,644円
受取利息	73,851
支払利息	△ 434,495
(B) 先物取引等損益	433,372,210
取引益	456,706,215
取引損	△ 23,334,005
(C) 当期損益金(A + B)	433,011,566
(D) 前期繰越損益金	867,652,042
(E) 解約差損益金	△992,337,603
(F) 追加信託差損益金	566,398,567
(G) 合計(C + D + E + F)	874,724,572
次期繰越損益金(G)	874,724,572

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

配当込みTOPIX(本書類における「TOPIX(配当込み)」をいう。)の指数値及び同指数に係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び同指数に係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有する。JPXは、同指数の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負わない。当ファンドは、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、当ファンドの設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負わない。

先進国株式マザーファンド

運用報告書 第11期（決算日 2024年5月8日）

（作成対象期間 2023年5月9日～2024年5月8日）

先進国株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

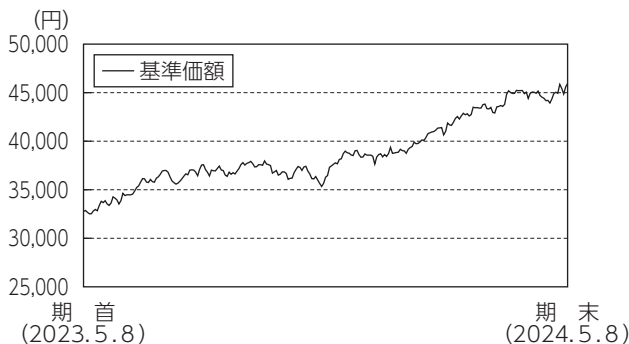
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. 先進国（日本を除きます。以下同じ。）の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（D R（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。） ロ. 先進国株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 先進国株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券） ニ. 国内の債券
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		MSCIコクサイ指数 (税引後配当込み、円換算)		株先物比率	投資信託受託証券組入比率	投資証券組入比率
	円	%	騰落率	%			
(期首)2023年5月8日	32,781	-	32,566	-	8.0	66.8	24.7
5月末	33,948	3.6	33,771	3.7	6.4	69.4	23.9
6月末	36,587	11.6	36,438	11.9	6.5	69.8	23.8
7月末	37,097	13.2	36,990	13.6	5.0	70.8	24.2
8月末	37,792	15.3	37,618	15.5	4.4	71.7	23.9
9月末	36,841	12.4	36,700	12.7	4.3	71.8	23.8
10月末	35,656	8.8	35,469	8.9	4.2	72.1	23.7
11月末	38,372	17.1	38,233	17.4	5.6	72.3	22.1
12月末	39,000	19.0	38,945	19.6	6.8	70.9	22.4
2024年1月末	41,404	26.3	41,274	26.7	5.1	72.8	22.2
2月末	43,411	32.4	43,268	32.9	5.2	71.9	22.9
3月末	45,202	37.9	45,076	38.4	6.2	71.1	22.7
4月末	45,849	39.9	45,661	40.2	6.0	70.9	23.2
(期末)2024年5月8日	45,955	40.2	45,788	40.6	6.0	70.9	23.2

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCIコクサイ指数 (税引後配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCIコクサイ指数 (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIコクサイ指数 (税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。 (<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>)

(注3) 海外の株価指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率 - 売建比率です。

※参考指数を「MSCIコクサイ指数 (配当込み、円換算)」から「MSCIコクサイ指数 (税引後配当込み、円換算)」に変更しました。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：32,781円 期末：45,955円 騰落率：40.2%

【基準価額の主な変動要因】

先進国 (日本を除きます。以下同じ) の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行った結果、先進国株式市場が上昇したことや為替相場が円安になったことを受け、基準価額は上昇しました。

◆ 投資環境について

○ 先進国株式市場

先進国株式市場は上昇しました。

先進国株式市場は、当作成期首より、米国のインフレ警戒感の後退、中国の経済対策への期待から欧米株ともに上昇しました。2023年8月以降は、米国国債の増発やF R B (米国連邦準備制度理事会) の政策金利見通しの引き上げ、米国政府機関の閉鎖懸念などから長期金利が大幅に上昇したことを受け、株価は下落しました。10月に入ると、つなぎ予算の成立により政府機関の閉鎖が回避され一時的に反発しましたが、景気の先行き不透明感や企業業績の伸びの鈍化、パレチナ情勢の悪化、長期金利のさらなる上昇などが嫌気され、続落しました。11月以降は、欧米のインフレ率が予想以上に鈍化し金利が低下したことやF R B 議長の発言を受けて利下げ観測が高まったことなどが好感され、急上昇しました。2024年1月に入ると、台湾の半導体企業が強気見通しを出したことが好感され、株価は続伸しました。4月以降は、米国の利下げ期待が後退したことや、中東情勢への懸念が高まったことなどの影響により株価は下落しましたが、米国の半導体関連株の買い戻しや中東情勢への懸念の後退を主因に下げ幅を縮小し、当作成期末を迎えました。

○ 為替相場

為替相場は対円で上昇 (円安) しました。

当作成期首より、米国においては、F R B (米国連邦準備制度理事会) が政策金利の据え置きを発表したものの、金融引き締め環境の長期化や底堅い米国経済見通しを示唆したことに加え、国債の需給悪化などが嫌気されたことで長期金利は上昇し、米ドルは対円で上昇しました。しかし2023年11月以降は、米国金利の大幅な低下を背景に日米金利差の縮小が意識され、米ドルは対円で下落 (円高) しました。2024年に入ると、米ドルは、米国金利の上昇を背景に日米金利差の拡大が意識され、対円で上昇しました。その他の投資対象通貨も米ドル円に連れる格好で、対円で上昇しました。3月に入ると、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したの他、他国・地域に比べ、緩和的な環境が続く見通しなどから、投資対象通貨は対円で上昇し、当作成期末を迎えました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用方針に基づき、先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざした運用を継続してまいります。

◆ ポートフォリオについて

先進国株式の指数を対象指数としたE T F (上場投資信託証券) および先物を組み入れて運用を行いました。E T F組入比率 (株式先物を含む) につきましては、当作成期を通じておおむね95~100%程度の水準を維持しました。E T Fのポートフォリオは、ファンドの実質地域別構成比率がMSCIコクサイ指数の地域別構成比率に近づこう構築しました。また、ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら、基準価額とMSCIコクサイ指数 (税引後配当込み、円換算) との連動性を維持・向上させるよう運用を行いました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用方針に基づき、先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざした運用を継続してまいります。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション)	11円 (2)
(投資信託受益証券)	(4)
(投資証券)	(4)
有価証券取引税 (投資信託受益証券)	1 (1)
(投資証券)	(0)
その他費用 (保管費用)	9 (8)
(その他)	(1)
合 計	20

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

銘	柄	買 付		売 付	
		数	金 額	数	金 額
外国	アメリカ	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
	SPDR S&P 500 ETF TRUST	26.91	12,929	26.91	12,830
	ISHARES CORE S&P 500 ETF	50.35	24,377	35.21	16,780

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

銘	柄	買 付		売 付	
		数	金 額	数	金 額
外国	アメリカ	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
	ISHARES MSCI PACIFIC EX JAPA	11.58	487	3.77	149
	ISHARES MSCI CANADA ETF	14.7	534	5.44	186
	ユーロ(アイルランド)	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
ISHARES CORE MSCI EUROPE	82.73	2,513	25.1	717	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の種類別取引状況

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国 株式先物取引	百万円 942	百万円 870	百万円 -	百万円 -

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国投資信託受益証券

銘柄	期首		当期末	
	口数	口数	評価額	評価額
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
ISHARES CORE S&P 500 ETF	16.65	31.79	16,526	2,560,757
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	16.65 1銘柄	31.79 1銘柄	16,526 2,560,757 <70.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資証券

銘柄	期首		当期末	
	口数	口数	評価額	評価額
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
ISHARES MSCI PACIFIC EX JAPA	8.38	16.19	708	109,828
ISHARES MSCI CANADA ETF	10.79	20.05	762	118,087
アメリカ・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	19.17 2銘柄	36.24 2銘柄	1,470 227,915 < 6.3%>
(ユーロ(アイルランド))	千口	千口	千ユーロ	千円
ISHARES CORE MSCI EUROPE	55.66	113.29	3,666	610,714
ユーロ 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	55.66 1銘柄	113.29 1銘柄	3,666 610,714 <16.9%>
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	74.83 3銘柄	149.53 3銘柄	- - <23.2%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘柄別	当期末	
	買建額	売建額
外	百万円	百万円
S&P500 EMINI FUT(アメリカ)	161	-
SP500 MIC EMINI FUT(アメリカ)	4	-
国	51	-
STOXX EUROPE 600(ドイツ)	-	-

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年5月8日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	2,560,757	70.8
投資証券	838,629	23.2
コール・ローン等、その他	216,040	6.0
投資信託財産総額	3,615,427	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝154.95円、1ユーロ＝166.56円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(3,499,275千円)の投資信託財産総額(3,615,427千円)に対する比率は、96.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月8日現在

項目	当期末
(A) 資産	3,729,050,656円
コール・ローン等	144,180,955
投資信託受益証券(評価額)	2,560,757,840
投資証券(評価額)	838,629,788
未収入金	115,520,355
差入委託証拠金	69,961,718
(B) 負債	115,937,133
未払金	115,600,133
未払解約金	337,000
(C) 純資産総額(A - B)	3,613,113,523
元本	786,230,856
次期繰越損益金	2,826,882,667
(D) 受益権総口数	786,230,856口
1万口当り基準価額(C/D)	45,955円

* 期首における元本額は425,419,645円、当作成期間中における追加設定元本額は622,797,085円、同解約元本額は261,985,874円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

6資産 (為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド (適格機関投資家専用)	5,558,271円
ダイナミック・アロケーション・ファンド (適格機関投資家専用)	176,610,058円
先進国株式ファンド (適格機関投資家専用)	525,826,836円
ターゲット・リターン (コスト控除後3%) 資金拠出用ファンド (適格機関投資家専用)	3,229円
ターゲット・リターン (コスト控除後5%) 資金拠出用ファンド (適格機関投資家専用)	9,469円
スマート・ミックス・Dガード (為替ヘッジなし)	2,301,010円
リソナ ダイナミック・アロケーション・ファンド	5,278,821円
堅実バランスファンド -ハジメの一步-	488,668円
DCダイナミック・アロケーション・ファンド	25,103,841円
ダイワ6資産バランス・ファンド (Dガード付/為替ヘッジなし)	45,050,653円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は45,955円です。

■損益の状況

当期 自2023年5月9日 至2024年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	26,685,985円
受取配当金	24,468,459
受取利息	456,399
その他収益金	1,773,266
支払利息	△ 12,139
(B) 有価証券売買損益	614,120,740
売買益	644,411,248
売買損	△ 30,290,508
(C) 先物取引等損益	17,092,422
取引益	19,214,600
取引損	△ 2,122,178
(D) その他費用	△ 468,426
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	657,430,721
(F) 前期繰越損益金	969,139,257
(G) 解約差損益金	△ 755,841,626
(H) 追加信託差損益金	1,956,154,315
(I) 合計(E + F + G + H)	2,826,882,667
次期繰越損益金(I)	2,826,882,667

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

新興国株式マザーファンド

運用報告書 第11期（決算日 2024年5月8日）

（作成対象期間 2023年5月9日～2024年5月8日）

新興国株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

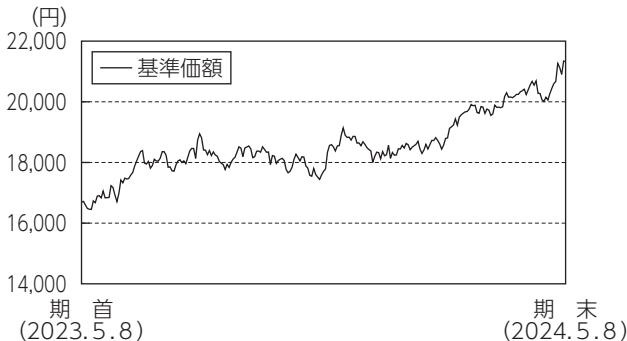
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. 新興国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。） ロ. 新興国株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 新興国株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券） ニ. 国内の債券
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		MSCI EM指数 (税引後配当込み、円換算)		株 組比	式 入率	株 先比	式 物率	投資証券 組入比率	
	円	騰落率	参考指数	騰落率					%	%
(期首)2023年5月8日	16,694	-	17,527	-	-	-	9.2	89.7		
5月末	16,922	1.4	17,949	2.4	-	-	9.3	91.2		
6月末	18,044	8.1	19,034	8.6	-	-	9.6	89.9		
7月末	18,735	12.2	19,648	12.1	-	-	9.3	88.1		
8月末	18,474	10.7	19,346	10.4	-	-	8.7	90.8		
9月末	18,108	8.5	18,945	8.1	-	-	8.7	89.9		
10月末	17,592	5.4	18,502	5.6	-	-	9.1	91.2		
11月末	18,553	11.1	19,434	10.9	-	-	8.7	87.9		
12月末	18,562	11.2	19,539	11.5	-	-	8.7	89.0		
2024年1月末	18,614	11.5	19,495	11.2	-	-	8.7	90.0		
2月末	19,647	17.7	20,706	18.1	-	-	12.2	88.3		
3月末	20,243	21.3	21,313	21.6	-	-	11.9	87.1		
4月末	21,263	27.4	22,358	27.6	-	-	11.6	88.2		
(期末)2024年5月8日	21,325	27.7	22,457	28.1	-	-	10.5	89.5		

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCI EM指数 (税引後配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI エマージング・マーケット・インデックス (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI エマージング・マーケット・インデックス (税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI に帰属します。またMSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCI によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCI は本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。 (<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>)

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
※参考指数を「MSCI EM指数 (配当込み、円換算)」から「MSCI EM指数 (税引後配当込み、円換算)」に変更しました。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,694円 期末：21,325円 騰落率：27.7%

【基準価額の主な変動要因】

新興国株式市況が上昇し、新興国為替相場が対円で上昇 (円安) した結果、基準価額は上昇しました。<かわしくは「投資環境について」をご参照ください。>

◆投資環境について

○新興国株式市況

新興国株式市況は上昇しました。

新興国株式市況は、当作成期首より、米国での AI (人工知能) 関連の半導体企業の強気見通しや債務上限問題の解決、インフレ率の鈍化などが好感され、大幅に上昇しました。2023年8月以降は、米国国債の増発やFRB (米国連邦準備制度理事会) の政策金利見通しの引き上げ、米国政府機関の閉鎖懸念などによる長期金利の大幅な上昇、景気の先行き不透明感や企業業績の伸びの鈍化、パレスチナ情勢の悪化などが嫌気され、10月末にかけて下落しました。11月以降は、約1年ぶりに実施された米中首脳会談による地政学リスクの後退などを背景に、上昇しました。その後は、AI関連の半導体関連企業のけん引、中国の全国人民代表大会で強気な経済成長目標が打ち出され、景気刺激策への期待が強まったことなどを背景に、上昇基調で推移しました。

○為替相場

新興国為替相場は対円で上昇しました。

新興国為替相場は、米ドルから大きな影響を受けて推移しました。当作成期首より、経済指標の上振れなどを背景に米国金利が上昇するに連れて上昇基調となりました。2023年6月に入ると、FRB (米国連邦準備制度理事会) が政策金利見通しを引き上げた一方で、日銀は現状の金融緩和政策の維持を決定したことなどから、月末にかけて米ドルは対円での上昇幅を拡大しました。7月は、日本の政府要人等による円安けん制発言や日銀の政策運営の柔軟化決定を受け、米ドルは対円で下落 (円高) しました。8月以降は、米国金利が上昇した一方で日銀は緩和的な金融政策の維持を発表したことから、米ドルは対円で上昇しました。この期間、新興国通貨は米ドルに対して一進一退で推移したため米ドルと円の関係と同じ推移となりました。11月に入り、日銀による政策修正や米国金利の大幅な低下を受け、米ドルは対円で下落しました。しかし2024年に入ってから、米国金利の上昇や日銀による金融緩和の維持などを背景に円安米ドル高に転じました。3月に、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域に比べて緩和的な環境が続く見通しなどから、円安基調が継続しました。新興国の為替相場についても円安が進行しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用方針に基づき、新興国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

◆ポートフォリオについて

ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら、新興国株式、新興国株式の指数を対象指数としたETF (上場投資信託証券) および株価指数先物取引に投資し、新興国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用方針に基づき、新興国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション) (投資証券)	4円 (1) (3)
有価証券取引税 (投資証券)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	2 (2) (0)
合 計	7

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 投資証券

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アメリカ ISHARES CORE MSCI EMERGING	千口 56.9	千アメリカ・ドル 2,946	千口 45.66	千アメリカ・ドル 2,227

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国 株式先物取引	百万円 374	百万円 347	百万円 -	百万円 -

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

(1) 外国株式

銘	柄	期 首 株 数	当 期 株 数	期 末 評 価 額		業 種 等
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)		百株	百株	千香港ドル	千円	
HANERGY THIN FILM POWER GROU		1,720	1,720	-	-	情報技術
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,720 1銘柄	1,720 1銘柄	- -<->	- -<->	

(2) 外国投資証券

銘	柄	期 首 口 数	当 期 口 数	期 末 評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
ISHARES CORE MSCI EMERGING		118.41	129.65	6,887	1,067,141
合 計	口数、金額 銘柄数<比率>	118.41 1銘柄	129.65 1銘柄	6,887 -<89.5%>	1,067,141 -<89.5%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外国 MSCI EMGMKT(アメリカ)	百万円 124	百万円 -

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 1,067,141	% 81.3
コール・ローン等、その他	244,659	18.7
投資信託財産総額	1,311,801	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=154.95円、1香港ドル=19.81円、1トルコ・リラ=4,804円、1メキシコ・ペソ=9,164円、1ブラジル・リアル=30,541円、1マレーシア・リンギット=32.66円、1南アフリカ・ランド=8.37円、1ポーランド・ズロチ=38.621円、100ハンガリー・フォリント=42.815円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(1,177,434千円)の投資信託財産総額(1,311,801千円)に対する比率は、89.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,322,598,470円
コール・ローン等	187,245,232
投資証券(評価額)	1,067,141,890
未収入金	12,776,349
差入委託証拠金	55,434,999
(B) 負債	129,729,443
未払金	129,319,443
未払解約金	410,000
(C) 純資産総額(A-B)	1,192,869,027
元本	559,385,565
次期繰越損益金	633,483,462
(D) 受益権総口数	559,385,565口
1万口当り基準価額(C/D)	21,325円

* 期首における元本額は522,401,213円、当作成期間中における追加設定元本額は327,060,089円、同解約元本額は290,075,737円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

6資産(為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	6,104,933円
新興国株式ファンド(適格機関投資家専用)	393,311,176円
ターゲット・リターン(コスト控除後3%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	54,533円
ターゲット・リターン(コスト控除後5%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	156,571円
スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし)	5,040,728円
リソナ ダイナミック・アロケーション・ファンド	9,409,070円
堅実バランスファンド -ハジメの一步-	1,063,182円
D Cダイナミック・アロケーション・ファンド	45,263,525円
ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし)	98,981,847円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は21,325円です。

■損益の状況

当期 自2023年5月9日 至2024年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	25,642,008円
受取配当金	22,797,076
受取利息	530,119
その他収益金	2,323,708
支払利息	△ 8,895
(B) 有価証券売買損益	183,577,424
売買益	187,446,423
売買損	△ 3,868,999
(C) 先物取引等損益	4,792,372
取引益	9,442,576
取引損	△ 4,650,204
(D) その他費用	△ 116,135
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	213,895,669
(F) 前期繰越損益金	349,674,553
(G) 解約差損益金	△249,112,770
(H) 追加信託差損益金	319,026,010
(I) 合計(E+F+G+H)	633,483,462
次期繰越損益金(I)	633,483,462

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

国内債券マザーファンド

運用報告書 第11期（決算日 2024年5月8日）

（作成対象期間 2023年5月9日～2024年5月8日）

国内債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

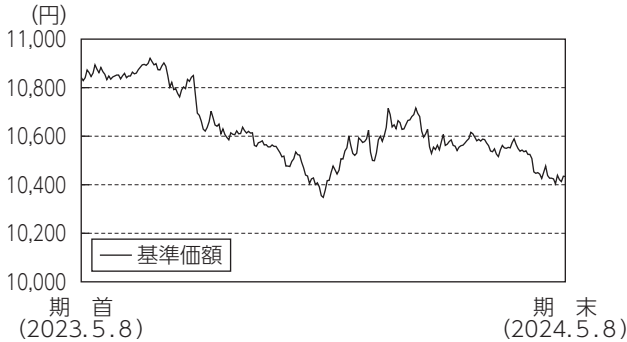
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	国内の国債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		NOMURA-BPI 国債指数		公社債 組入比率	債券先物 比率
	円	騰落率 (%)	(参考指数)	騰落率 (%)		
(期首)2023年5月8日	10,842	-	387.334	-	99.2	-
5月末	10,848	0.1	387.508	0.0	99.0	-
6月末	10,874	0.3	388.532	0.3	99.2	-
7月末	10,695	△1.4	382.115	△1.3	99.1	-
8月末	10,611	△2.1	379.098	△2.1	98.9	-
9月末	10,532	△2.9	376.276	△2.9	99.3	-
10月末	10,355	△4.5	369.972	△4.5	99.1	-
11月末	10,585	△2.4	378.104	△2.4	98.9	-
12月末	10,628	△2.0	379.681	△2.0	99.2	-
2024年1月末	10,544	△2.7	376.748	△2.7	99.1	-
2月末	10,581	△2.4	378.041	△2.4	98.3	-
3月末	10,566	△2.5	377.512	△2.5	98.6	-
4月末	10,439	△3.7	373.00	△3.7	98.4	-
(期末)2024年5月8日	10,434	△3.8	372.785	△3.8	99.2	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注4) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,842円 期末：10,434円 騰落率：△3.8%

【基準価額の主な変動要因】

国内の国債に投資した結果、金利が上昇（債券価格は下落）したため、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内債券市況

国内債券市場では、長期金利は上昇しました。

国内長期金利は、当作成期首より2023年6月にかけて、欧米の金融不安が落ち着いたことで安定して、0.4%から0.5%前後で推移しました。7月から8月にかけては、日銀が金融政策決定会合で長短金利操作の運用を柔軟化することを決定した影響などから長期

金利は上昇し、0.6%前後で推移しました。9月から10月にかけては、米国金利の上昇を受けて国内金利も上昇し、0.7%から1.0%前後で推移しました。11月から12月にかけては、米国で利上げサイクルの終了が意識されたことにより、国内長期金利は低下（債券価格は上昇）基調で推移しました。2024年1月から当作成期末にかけては、過度な利下げ織り込みが後退したことで米国金利が上昇したことや、日銀によるマイナス金利政策解除などを受けて、国内長期金利は上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ポートフォリオについて

国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

		買付額	売付額
国		千円	千円
内	国債証券	5,288,953	6,116,731 ()

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

区 分	当 期 銘 柄	年 利 率	未		
			額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千 円	千 円	
	11 30年国債	1.7000	1,000	1,079	2033/06/20
	145 20年国債	1.7000	6,000	6,475	2033/06/20
	372 10年国債	0.8000	20,000	19,965	2033/09/20
	12 30年国債	2.1000	5,000	5,576	2033/09/20
	146 20年国債	1.7000	23,000	24,825	2033/09/20
	373 10年国債	0.6000	32,000	31,274	2033/12/20
	147 20年国債	1.6000	25,000	26,738	2033/12/20
	148 20年国債	1.5000	22,000	23,301	2034/03/20
	15 30年国債	2.5000	9,000	10,392	2034/06/20
	149 20年国債	1.5000	24,000	25,393	2034/06/20
	16 30年国債	2.5000	5,000	5,777	2034/09/20
	150 20年国債	1.4000	15,000	15,703	2034/09/20
	17 30年国債	2.4000	13,000	14,903	2034/12/20
	151 20年国債	1.2000	32,000	32,818	2034/12/20
	18 30年国債	2.3000	3,000	3,412	2035/03/20
	152 20年国債	1.2000	43,000	44,036	2035/03/20
	19 30年国債	2.3000	5,000	5,690	2035/06/20
	153 20年国債	1.3000	23,000	23,761	2035/06/20
	154 20年国債	1.2000	22,000	22,460	2035/09/20
	21 30年国債	2.3000	9,000	10,254	2035/12/20
	155 20年国債	1.0000	14,000	13,963	2035/12/20
	22 30年国債	2.5000	4,000	4,646	2036/03/20
	156 20年国債	0.4000	20,000	18,560	2036/03/20
	23 30年国債	2.5000	4,000	4,648	2036/06/20
	157 20年国債	0.2000	21,000	18,928	2036/06/20
	24 30年国債	2.5000	5,000	5,812	2036/09/20
	158 20年国債	0.5000	22,000	20,496	2036/09/20
	25 30年国債	2.3000	8,000	9,114	2036/12/20
	159 20年国債	0.6000	2,000	1,879	2036/12/20
	26 30年国債	2.4000	12,000	13,812	2037/03/20
	161 20年国債	0.6000	20,000	18,640	2037/06/20
	27 30年国債	2.5000	9,000	10,462	2037/09/20
	162 20年国債	0.6000	20,000	18,564	2037/09/20
	163 20年国債	0.6000	3,000	2,773	2037/12/20
	28 30年国債	2.5000	15,000	17,431	2038/03/20
	164 20年国債	0.5000	11,000	9,983	2038/03/20
	165 20年国債	0.5000	20,000	18,070	2038/06/20
	29 30年国債	2.4000	6,000	6,890	2038/09/20
	166 20年国債	0.7000	5,000	4,628	2038/09/20
	167 20年国債	0.5000	3,000	2,685	2038/12/20
	30 30年国債	2.3000	15,000	17,006	2039/03/20
	168 20年国債	0.4000	6,000	5,265	2039/03/20
	169 20年国債	0.3000	14,000	12,026	2039/06/20
	31 30年国債	2.2000	9,000	10,056	2039/09/20
	170 20年国債	0.3000	15,000	12,816	2039/09/20
	171 20年国債	0.3000	22,000	18,695	2039/12/20
	32 30年国債	2.3000	22,000	24,844	2040/03/20
	172 20年国債	0.4000	36,000	30,945	2040/03/20
	173 20年国債	0.4000	8,000	6,840	2040/06/20
	33 30年国債	2.0000	21,000	22,753	2040/09/20
	174 20年国債	0.4000	15,000	12,756	2040/09/20
	175 20年国債	0.5000	17,000	14,631	2040/12/20
	34 30年国債	2.2000	16,000	17,758	2041/03/20
	176 20年国債	0.5000	16,000	13,699	2041/03/20
	35 30年国債	2.0000	20,000	21,526	2041/09/20
	178 20年国債	0.5000	18,000	15,257	2041/09/20
	179 20年国債	0.5000	17,000	14,341	2041/12/20
	36 30年国債	2.0000	21,000	22,542	2042/03/20
	180 20年国債	0.8000	17,000	15,068	2042/03/20
	181 20年国債	0.9000	23,000	20,666	2042/06/20
	37 30年国債	1.9000	37,000	39,018	2042/09/20
	182 20年国債	1.1000	6,000	5,562	2042/09/20
	38 30年国債	1.8000	13,000	13,454	2043/03/20

区 分	当 期 銘 柄	年 利 率	未		
			額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千 円	千 円	
	40 30年国債	1.8000	16,000	16,485	2043/09/20
	186 20年国債	1.5000	10,000	9,808	2043/09/20
	41 30年国債	1.7000	11,000	11,122	2043/12/20
	187 20年国債	1.3000	16,000	15,114	2043/12/20
	42 30年国債	1.7000	14,000	14,125	2044/03/20
	43 30年国債	1.7000	14,000	14,105	2044/06/20
	44 30年国債	1.7000	10,000	10,060	2044/09/20
	45 30年国債	1.5000	12,000	11,633	2044/12/20
	46 30年国債	1.5000	18,000	17,418	2045/03/20
	47 30年国債	1.6000	15,000	14,755	2045/06/20
	48 30年国債	1.4000	19,000	17,979	2045/09/20
	49 30年国債	1.4000	15,000	14,165	2045/12/20
	50 30年国債	0.8000	11,000	9,166	2046/03/20
	51 30年国債	0.3000	5,000	3,691	2046/06/20
	52 30年国債	0.5000	11,000	8,489	2046/09/20
	53 30年国債	0.6000	15,000	11,803	2046/12/20
	54 30年国債	0.8000	12,000	9,856	2047/03/20
	55 30年国債	0.8000	15,000	12,280	2047/06/20
	56 30年国債	0.8000	11,000	8,976	2047/09/20
	57 30年国債	0.8000	14,000	11,378	2047/12/20
	1 40年国債	2.4000	23,000	25,754	2048/03/20
	60 30年国債	0.9000	10,000	8,231	2048/09/20
	61 30年国債	0.7000	6,000	4,682	2048/12/20
	2 40年国債	2.2000	7,000	7,532	2049/03/20
	63 30年国債	0.4000	9,000	6,426	2049/06/20
	64 30年国債	0.4000	13,000	9,235	2049/09/20
	65 30年国債	0.4000	10,000	7,068	2049/12/20
	3 40年国債	2.2000	7,000	7,507	2050/03/20
	66 30年国債	0.4000	8,000	5,626	2050/03/20
	67 30年国債	0.6000	12,000	8,889	2050/06/20
	69 30年国債	0.7000	17,000	12,837	2050/12/20
	4 40年国債	2.2000	9,000	9,616	2051/03/20
	70 30年国債	0.7000	15,000	11,286	2051/03/20
	71 30年国債	0.7000	17,000	12,744	2051/06/20
	72 30年国債	0.7000	17,000	12,698	2051/09/20
	73 30年国債	0.7000	8,000	5,953	2051/12/20
	5 40年国債	2.0000	10,000	10,228	2052/03/20
	74 30年国債	1.0000	10,000	8,066	2052/03/20
	75 30年国債	1.3000	16,000	13,909	2052/06/20
	76 30年国債	1.4000	13,000	11,567	2052/09/20
	77 30年国債	1.6000	10,000	9,322	2052/12/20
	6 40年国債	1.9000	9,000	8,966	2053/03/20
	78 30年国債	1.4000	14,000	12,405	2053/03/20
	79 30年国債	1.2000	11,000	9,252	2053/06/20
	81 30年国債	1.6000	17,000	15,749	2053/12/20
	7 40年国債	1.7000	11,000	10,421	2054/03/20
	8 40年国債	1.4000	11,000	9,612	2055/03/20
	9 40年国債	0.4000	19,000	11,997	2056/03/20
	10 40年国債	0.9000	16,000	11,863	2057/03/20
	12 40年国債	0.5000	16,000	10,001	2059/03/20
	13 40年国債	0.5000	19,000	11,692	2060/03/20
	14 40年国債	0.7000	17,000	11,161	2061/03/20
	15 40年国債	1.0000	13,000	9,408	2062/03/20
	16 40年国債	1.3000	21,000	16,639	2063/03/20
種別	銘柄数	202銘柄			
小計	金額		3,907,000	3,814,033	
合計	銘柄数	202銘柄			
	金額		3,907,000	3,814,033	

(注) 単位未満は切捨て。

国内債券マザーファンド

■投資信託財産の構成

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	3,814,033	99.2
コール・ローン等、その他	29,645	0.8
投資信託財産総額	3,843,678	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,843,678,559円
コール・ローン等	22,063,847
公社債(評価額)	3,814,033,550
未収利息	6,780,341
前払費用	800,821
(B) 負債	-
(C) 純資産総額(A - B)	3,843,678,559
元本	3,683,726,347
次期繰越損益金	159,952,212
(D) 受益権総口数	3,683,726,347口
1万口当り基準価額(C / D)	10,434円

* 期首における元本額は4,549,267,557円、当作成期間中における追加設定元本額は4,506,569,366円、同解約元本額は5,372,110,576円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

6資産(為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	6,116,665円
ダイナミック・アロケーション・ファンド(適格機関投資家専用)	2,621,160,651円
ターゲット・リターン(コスト控除後3%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	333,817円
ターゲット・リターン(コスト控除後5%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	86,425円
スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジあり)	5,400,590円
スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし)	9,303,209円
スマート・アロケーション・Dガード	2,407,337円
りそな ダイナミック・アロケーション・ファンド	115,304,964円
堅実バランスファンド - ハジメの一步 -	78,769,809円
DCダイナミック・アロケーション・ファンド	543,380,468円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり)	10,102,841円
ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジあり)	106,199,352円
ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし)	184,233,374円
DCスマート・アロケーション・Dガード	926,845円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,434円です。

■損益の状況

当期 自2023年5月9日 至2024年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	34,325,653円
受取利息	34,345,294
支払利息	△ 19,641
(B) 有価証券売買損益	△251,015,950
売買益	9,162,150
売買損	△260,178,100
(C) 当期損益金(A + B)	△216,690,297
(D) 前期繰越損益金	383,165,802
(E) 解約差損益金	△331,803,627
(F) 追加信託差損益金	325,280,334
(G) 合計(C + D + E + F)	159,952,212
次期繰越損益金(G)	159,952,212

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

NOMURA BPI 国債指数の知的財産権およびその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当ファンドの設定の可否、運用成果等並びに当ファンド及び同指数に関連して行われる当社のサービス提供等の行為に関して一切責任を負いません。

先進国債券マザーファンド

運用報告書 第11期（決算日 2024年5月8日）

（作成対象期間 2023年5月9日～2024年5月8日）

先進国債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

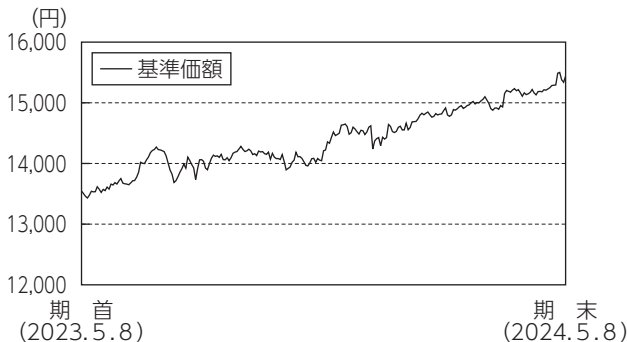
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	先進国（日本を除きます。）の国家機関が発行する債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		F T S E 世界国債 インデックス (除く日本、円ベース) (参考指数)		公 社 債 入 率 組 比	債 先 比 率	券 物 率 %
	円	%	騰 落 率	騰 落 率			
(期首)2023年 5月 8日	13,545	-	13,870	-	94.4	-	-
5月末	13,685	1.0	14,047	1.3	96.0	-	-
6月末	14,229	5.0	14,583	5.1	90.7	-	-
7月末	13,916	2.7	14,230	2.6	93.2	-	-
8月末	14,282	5.4	14,647	5.6	93.2	-	-
9月末	14,066	3.8	14,446	4.2	95.4	-	-
10月末	14,045	3.7	14,407	3.9	96.4	-	-
11月末	14,547	7.4	14,992	8.1	93.4	-	-
12月末	14,552	7.4	14,893	7.4	92.8	-	-
2024年 1月末	14,812	9.4	15,267	10.1	94.2	-	-
2月末	15,005	10.8	15,457	11.4	91.8	-	-
3月末	15,199	12.2	15,643	12.8	93.7	-	-
4月末	15,488	14.3	15,901	14.6	93.8	-	-
(期末)2024年 5月 8日	15,440	14.0	15,853	14.3	94.6	-	-

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,545円 期末：15,440円 騰落率：14.0%

【基準価額の主な変動要因】

先進国 (日本を除きます。以下同じ) 国債に投資した結果、金利はおおむね上昇 (債券価格は下落) したものの、円安が進んだため、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○先進国債券市況

主要国の国債金利はおおむね上昇しました。

主要国の国債金利は、当作成期首より2023年10月にかけては、経済指標の上振れや金融引き締め長期化が意識されたことなどを背景に、上昇基調で推移しました。11月から12月にかけては、経済指標が軟調となったことを受けて利上げサイクルの終了が意識されたことにより、金利は低下しました。2024年1月から当作成期末にかけては、市場予想を上回る経済指標などを受けて過度な利下げ織り込みが後退したことで、金利は上昇しました。

○為替相場

為替相場は、当作成期を通して見ると円安となりました。

為替相場は、当作成期首より2023年10月にかけて、過度な信用不安の後退や海外主導で金利が上昇したことを受け、円安で推移しました。11月から12月にかけては、日銀による政策修正や金利が低下したことを受け、円高で推移しました。2024年に入ってからは、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に円安に転じました。その後は、日銀によるマイナス金利政策解除の発表を受けて円高となる局面もありましたが、主要国の堅調な経済指標により金利が上昇したことを受けて、当作成期末にかけて円安基調で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ポートフォリオについて

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用)	13 (13)
(その他)	(0)
合 計	13

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
- (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

		買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	千アメリカ・ドル 713	千アメリカ・ドル 724 (-)
	カナダ	千カナダ・ドル 11	千カナダ・ドル 22 (-)
	シンガポール	千シンガポール・ドル 3	千シンガポール・ドル 5 (-)
	イギリス	千イギリス・ポンド 44	千イギリス・ポンド 33 (-)
	中国	千オフショア人民元 816	千オフショア人民元 60 (-)
	ユーロ (オランダ)	千ユーロ 3	千ユーロ 5 (-)
	ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 3	千ユーロ 12 (-)

		買 付 額	売 付 額
外	ユーロ (フランス)	千ユーロ 134	千ユーロ 185 (-)
	ユーロ (ドイツ)	千ユーロ 80	千ユーロ 91 (-)
	ユーロ (スペイン)	千ユーロ 59	千ユーロ 79 (-)
国	ユーロ (イタリア)	千ユーロ 133	千ユーロ 107 (-)
	ユーロ (ユーロ 通貨計)	千ユーロ 415	千ユーロ 482 (-)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

当			期		
買	付	金 額	売	付	金 額
銘	柄		銘	柄	
		千円			千円
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	6% 2026/2/15	26,442	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	6% 2026/2/15	50,543
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.5% 2030/2/15	18,801	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.5% 2030/2/15	20,153
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	4.5% 2036/2/15	18,234	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	2.5% 2030/5/25	16,963
CHINA GOVERNMENT BOND (中国)	2.89% 2031/11/18	16,635	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	4.5% 2036/2/15	16,917
ITALIAN GOVERNMENT BOND (イタリア)	0.85% 2027/1/15	13,492	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	3.125% 2048/5/15	15,227
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ)	3.625% 2053/2/15	9,938	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	1.75% 2024/11/25	7,674
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	5.25% 2028/11/15	9,113	ITALIAN GOVERNMENT BOND (イタリア)	0.85% 2027/1/15	7,451
GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ)	5.5% 2031/1/4	8,601	GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ)	1% 2025/8/15	5,336
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	3.125% 2048/5/15	8,484	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro (イタリア)	4.75% 2044/9/1	4,863
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	2.5% 2030/5/25	8,419	SPANISH GOVERNMENT BOND (スペイン)	2.15% 2025/10/31	4,636

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

先進国債券マザーファンド

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区分	額面金額	当		組入比率	うちBBB格 以下組入比率	末		
		評価額 外貨建金額	額 邦貨換算金額			残存期間別組入比率 5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 1,100	千アメリカ・ドル 1,033	千円 160,210	% 46.1	% -	% 23.1	% 2.8	% 20.2
カナダ	千カナダ・ドル 38	千カナダ・ドル 43	4,930	1.4	-	1.4	-	-
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 42	千オーストラリア・ドル 42	4,358	1.3	-	1.3	-	-
シンガポール	千シンガポール・ドル 8	千シンガポール・ドル 6	792	0.2	-	0.2	-	-
ニュージーランド	千ニュージーランド・ドル 10	千ニュージーランド・ドル 8	766	0.2	-	0.2	-	-
イギリス	千イギリス・ポンド 93	千イギリス・ポンド 87	16,967	4.9	-	3.8	1.1	-
イスラエル	千イスラエル・シケル 26	千イスラエル・シケル 21	901	0.3	-	0.3	-	-
デンマーク	千デンマーク・クローネ 31	千デンマーク・クローネ 38	859	0.2	-	0.2	-	-
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 14	千ノルウェー・クローネ 13	190	0.1	-	-	-	0.1
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 35	千スウェーデン・クローネ 39	565	0.2	-	0.2	-	-
メキシコ	千メキシコ・ペソ 330	千メキシコ・ペソ 291	2,670	0.8	-	0.4	0.4	-
中国	千オフショア人民元 1,270	千オフショア人民元 1,317	28,252	8.1	-	8.1	-	-
マレーシア	千マレーシア・リンギット 42	千マレーシア・リンギット 42	1,403	0.4	-	0.4	-	-
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 45	千ポーランド・ズロチ 39	1,525	0.4	-	0.4	-	-
ユーロ (アイルランド)	千ユーロ 12	千ユーロ 9	1,538	0.4	-	0.4	-	-
ユーロ (オランダ)	千ユーロ 32	千ユーロ 32	5,444	1.6	-	1.1	0.5	-
ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 23	千ユーロ 26	4,339	1.2	-	1.2	-	-
ユーロ (フランス)	千ユーロ 146	千ユーロ 137	22,903	6.6	-	5.2	1.4	-
ユーロ (ドイツ)	千ユーロ 114	千ユーロ 122	20,424	5.9	-	4.2	1.3	0.4
ユーロ (スペイン)	千ユーロ 90	千ユーロ 94	15,800	4.5	-	1.7	2.3	0.6
ユーロ (イタリア)	千ユーロ 193	千ユーロ 179	29,979	8.6	-	3.8	4.2	0.6
ユーロ (フィンランド)	千ユーロ 8	千ユーロ 5	953	0.3	-	0.3	-	-
ユーロ (オーストリア)	千ユーロ 16	千ユーロ 17	2,986	0.9	-	0.9	-	-
ユーロ (小計)	634	626	104,369	30.0	-	18.8	9.7	1.5
合計	-	-	328,764	94.6	-	58.9	13.9	21.8

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価		償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
						千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ		United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.0000	406	415	64,315	2026/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	5.2500	60	61	9,574	2028/11/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.5000	36	36	5,668	2036/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.7500	103	104	16,229	2041/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.1250	119	91	14,223	2048/05/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.8750	40	38	6,005	2025/11/30
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.5000	261	222	34,405	2030/02/15
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	3.6250	75	63	9,789	2053/02/15
通貨小計	銘柄数 金額	8銘柄			1,100	1,033	160,210	
						千カナダ・ドル		
カナダ		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	5.0000	38	43	4,930	2037/06/01
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄			38	43	4,930	
						千オーストラリア・ドル		
オーストラリア		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	42	42	4,358	2033/04/21
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄			42	42	4,358	
						千シンガポール・ドル		
シンガポール		SINGAPORE GOVERNMENT	国債証券	2.8750	4	3	450	2029/07/01
		SINGAPORE GOVERNMENT	国債証券	1.8750	4	2	341	2051/10/01
通貨小計	銘柄数 金額	2銘柄			8	6	792	
						千ニュージーランド・ドル		
ニュージーランド		NEW ZEALAND GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	10	8	766	2032/05/15
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄			10	8	766	
						千イギリス・ポンド		
イギリス		United Kingdom Gilt	国債証券	1.2500	21	19	3,719	2027/07/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	30	30	5,911	2032/06/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	23	22	4,281	2055/12/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	3.2500	19	15	3,055	2044/01/22
通貨小計	銘柄数 金額	4銘柄			93	87	16,967	
						千イスラエル・シケル		
イスラエル		Israel Government Bond - Fixed	国債証券	1.0000	26	21	901	2030/03/31
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄			26	21	901	
						千デンマーク・クローネ		
デンマーク		DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	31	38	859	2039/11/15
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄			31	38	859	
						千ノルウェー・クローネ		
ノルウェー		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	14	13	190	2026/02/19
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄			14	13	190	
						千スウェーデン・クローネ		
スウェーデン		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	35	39	565	2039/03/30
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄			35	39	565	

先進国債券マザーファンド

区 分		銘	柄	種 類	年 利 率	期			額 面 金 額	末		償 還 年 月 日
						額	評 価	額		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
メキシコ		Mexican Bonos		国 債 証 券	7.5000	%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円			2027/06/03
		Mexican Bonos		国 債 証 券	7.7500		160	149	1,372			2042/11/13
通貨小計	銘 柄 数 金 額		2銘柄				330	291	2,670			
中国		CHINA GOVERNMENT BOND		国 債 証 券	2.8900		千オフショア人民元	千オフショア人民元				2031/11/18
	通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄				1,270	1,317	28,252			
マレーシア		MALAYSIAN GOVERNMENT		国 債 証 券	4.2540		千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット				2035/05/31
	通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄				42	42	1,403			
ポーランド		Poland Government Bond		国 債 証 券	2.7500		千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ				2029/10/25
	通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄				45	39	1,525			
ユーロ (アイルランド)		IRISH TREASURY		国 債 証 券	0.4000		千ユーロ	千ユーロ				2035/05/15
	国小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄				12	9	1,538			
ユーロ (オランダ)		NETHERLANDS GOVERNMENT BOND		国 債 証 券	3.7500		千ユーロ	千ユーロ				2042/01/15
		NETHERLANDS GOVERNMENT BOND		国 債 証 券	2.5000		11	12	2,072			2033/01/15
		NETHERLANDS GOVERNMENT BOND		国 債 証 券	0.7500		10	9	1,647			2027/07/15
国小計	銘 柄 数 金 額		3銘柄				32	32	5,444			
ユーロ (ベルギー)		Belgium Government Bond		国 債 証 券	4.2500		千ユーロ	千ユーロ				2041/03/28
	国小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄				23	26	4,339			
ユーロ (フランス)		FRENCH GOVERNMENT BOND		国 債 証 券	4.0000		千ユーロ	千ユーロ				2038/10/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国 債 証 券	3.2500		24	26	4,408			2045/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国 債 証 券	2.5000		28	28	4,665			2030/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国 債 証 券	0.5000		40	39	6,576			2026/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国 債 証 券	1.2500		30	28	4,752			2034/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国 債 証 券	0.7500		7	5	998			2053/05/25
国小計	銘 柄 数 金 額		6銘柄				146	137	22,903			
ユーロ (ドイツ)		GERMAN GOVERNMENT BOND		国 債 証 券	6.5000		千ユーロ	千ユーロ				2027/07/04
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国 債 証 券	5.5000		25	27	4,641			2031/01/04
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国 債 証 券	4.7500		31	36	6,129			2034/07/04
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国 債 証 券	1.0000		26	31	5,224			2025/08/15
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国 債 証 券	1.2500		8	7	1,296			2048/08/15
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国 債 証 券	1.8000		19	14	2,424			2053/08/15
国小計	銘 柄 数 金 額		6銘柄				114	122	20,424			

区 分	銘	柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ユーロ (スペイン)	SPANISH GOVERNMENT BOND		国 債 証 券	%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
				6.0000	42	47	7,952	2029/01/31
				2.1500	12	11	1,969	2025/10/31
				2.9000	19	16	2,801	2046/10/31
	SPANISH GOVERNMENT BOND		国 債 証 券	4.2000	17	18	3,076	2037/01/31
国小計	銘 柄 数	4銘柄			90	94	15,800	
ユーロ (イタリア)	ITALIAN GOVERNMENT BOND		国 債 証 券	1.6500	千ユーロ	千ユーロ		
				69	60	10,070	2032/03/01	
				0.8500	94	88	14,700	2027/01/15
				1.8500	12	11	1,963	2025/07/01
	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro		国 債 証 券	4.7500	18	19	3,245	2044/09/01
国小計	銘 柄 数	4銘柄			193	179	29,979	
ユーロ (フィンランド)	Finland Government Bond		国 債 証 券	0.1250	千ユーロ	千ユーロ		
					8	5	953	2036/04/15
国小計	銘 柄 数	1銘柄			8	5	953	
ユーロ (オーストリア)	Austria Government Bond		国 債 証 券	4.1500	千ユーロ	千ユーロ		
					16	17	2,986	2037/03/15
国小計	銘 柄 数	1銘柄			16	17	2,986	
通貨小計	銘 柄 数	27銘柄			634	626	104,369	
合 計	銘 柄 数	53銘柄					328,764	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

先進国債券マザーファンド

■投資信託財産の構成

2024年5月8日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
公社債	千円 328,764	% 94.0
コール・ローン等、その他	21,028	6.0
投資信託財産総額	349,793	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=154.95円、1カナダ・ドル=112.81円、1オーストラリア・ドル=102.03円、1シンガポール・ドル=114.35円、1ニュージーランド・ドル=92.86円、1イギリス・ポンド=193.66円、1イスラエル・シェケル=41.888円、1デンマーク・クローネ=22.32円、1ノルウェー・クローネ=14.17円、1スウェーデン・クローネ=14.24円、1メキシコ・ペソ=9.164円、1オフショア人民元=21.436円、1マレーシア・リングギット=32.66円、1南アフリカ・ランド=8.37円、1ポーランド・ズロチ=38.621円、1ユーロ=166.56円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(343,402千円)の投資信託財産総額(349,793千円)に対する比率は、98.2%です。

■損益の状況

当期 自2023年5月9日 至2024年5月8日

項目	当期
(A) 配当等収益	12,636,997円
受取利息	12,639,977
支払利息	△ 2,980
(B) 有価証券売買損益	29,305,105
売買益	46,057,071
売買損	△ 16,751,966
(C) その他費用	△ 297,252
(D) 当期損益金(A + B + C)	41,644,850
(E) 前期繰越損益金	82,789,390
(F) 解約差損益金	△ 90,104,861
(G) 追加信託差損益金	88,142,811
(H) 合計(D + E + F + G)	122,472,190
次期繰越損益金(H)	122,472,190

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月8日現在

項目	当期末
(A) 資産	354,366,535円
コール・ローン等	16,836,529
公社債(評価額)	328,764,482
未収入金	4,573,164
未収利息	3,892,994
前払費用	299,366
(B) 負債	6,758,078
未払金	6,718,078
未払解約金	40,000
(C) 純資産総額(A - B)	347,608,457
元本	225,136,267
次期繰越損益金	122,472,190
(D) 受益権総口数	225,136,267口
1万口当り基準価額(C / D)	15,440円

* 期首における元本額は233,570,017円、当作成期間中における追加設定元本額は206,751,789円、同解約元本額は215,185,539円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

6資産(為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	9,071,366円
ターゲット・リターン(コスト控除後3%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	140,554円
ターゲット・リターン(コスト控除後5%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	54,532円
スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし)	6,642,722円
スマート・アロケーション・Dガード	13,423,918円
堅実バランスファンド - ハジメの一步-	2,169,735円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり)	56,175,422円
ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし)	132,325,135円
DCスマート・アロケーション・Dガード	5,132,883円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,440円です。

新興国債券マザーファンド

運用報告書 第11期（決算日 2024年5月8日）

（作成対象期間 2023年5月9日～2024年5月8日）

新興国債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

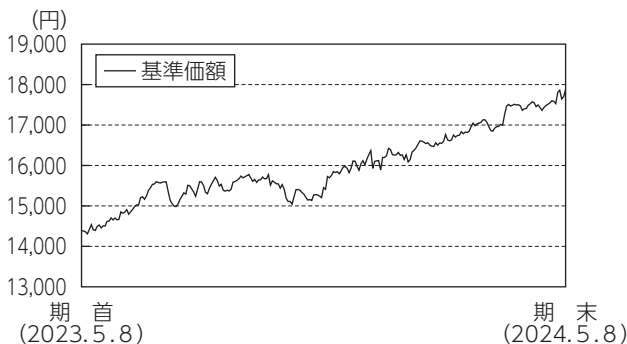
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	新興国の国家機関が発行する債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		J P モルガン・エマーシング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (円換算)		公 社 債 入 率	債 先 比	券 物 率
	円	%	騰落率 (参考指数)	騰落率			
(期首)2023年 5月8日	14,388	—	14,457	—	97.4	—	—
5月末	14,701	2.2	14,750	2.0	96.4	—	—
6月末	15,583	8.3	15,616	8.0	97.8	—	—
7月末	15,414	7.1	15,466	7.0	96.7	—	—
8月末	15,737	9.4	15,834	9.5	95.5	—	—
9月末	15,439	7.3	15,544	7.5	97.0	—	—
10月末	15,204	5.7	15,324	6.0	97.9	—	—
11月末	16,043	11.5	16,139	11.6	96.4	—	—
12月末	16,261	13.0	16,364	13.2	96.5	—	—
2024年 1月末	16,556	15.1	16,736	15.8	94.2	—	—
2月末	17,030	18.4	17,323	19.8	97.1	—	—
3月末	17,494	21.6	17,859	23.5	95.4	—	—
4月末	17,806	23.8	18,225	26.1	96.9	—	—
(期末)2024年 5月8日	17,878	24.3	18,233	26.1	96.4	—	—

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) J P モルガン・エマーシング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (円換算) は、J P モルガン・エマーシング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モルガン・エマーシング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
 (注6) 債券先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：14,388円 期末：17,878円 騰落率：24.3%

【基準価額の主な変動要因】

米ドル建て新興国債券の価格が上昇したことや米ドルの為替相場が円に対して上昇 (円安) したことなどをを受け、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況

米ドル建新興国債券の価格は上昇しました。

当作成期首より、米ドル建新興国債券のスプレッド (米国国債との利回り格差) は横ばいで推移しました。2023年7月には、米国経済の底堅さが確認されて投資家の市場心理が改善する中で、スプレッドは縮小しました。9月には、米国の金融引き締めの長期化観測から米国金利が上昇 (債券価格は下落) したことを受け、スプレッドは拡大しました。2024年に入り、新興国での新発債の発行増加や中東情勢の緊迫などを受けて、スプレッドは拡大傾向で推移しました。当作成期末にかけては、投資家のリスク選好姿勢の改善などを背景に、特に低格付け国などにおいてスプレッドが大きく縮小しました。

○為替相場

米ドル為替相場は、対円で上昇 (円安) しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、経済指標の上振れなどを背景に米国金利が上昇するに連れ、上昇基調となりました。2023年6月に入ると、F R B (米国連邦準備制度理事会) が政策金利見直しを引き上げた一方で、日銀は現状の金融緩和政策の維持を決定したことなどから、月末にかけて米ドルは対円での上昇幅を拡大しました。8月以降も、米国金利が上昇した一方で日銀は緩和的な金融政策の維持を発表したことから、米ドルは対円で上昇しましたが、11月から2023年末にかけては、日銀による政策修正や米国金利の大幅な低下を受け、下落 (円高) しました。しかし2024年に入ってからは、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に、円安米ドル高に転じました。その後は、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域に比べて緩和的な環境が続く見直しなどから、円安基調が継続しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

引き続き、J P モルガン・エマーシング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。

◆ポートフォリオについて

J P モルガン・エマーシング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

引き続き、J P モルガン・エマージング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用)	3 (2)
(その他)	(0)
合計	3

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 主要な売買銘柄
公社債

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

当			期		
買	付	金額	売	付	金額
銘柄	柄	金額	銘柄	柄	金額
SAUDI ARABIA (KINGDOM OF) (サウジアラビア)	4.875%	2033/7/18	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF) (サウジアラビア)	4.875%	2033/7/18
Colombia Government International Bond (コロンビア)	3%	2030/1/30	QATAR (STATE OF) (カタール)	3.75%	2030/4/16
Turkey Government International Bond (トルコ)	6.375%	2025/10/14	Philippine Government International Bond (フィリピン)	3.75%	2029/1/14
Mexico Government International Bond (メキシコ)	2.659%	2031/5/24	Colombia Government International Bond (コロンビア)	4.5%	2029/3/15
Panama Government International Bond (パナマ)	2.252%	2032/9/29	Turkey Government International Bond (トルコ)	6.35%	2024/8/10
BRAZILIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ブラジル)	6.25%	2031/3/18	POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ポーランド)	5.5%	2027/11/16
POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ポーランド)	5.5%	2054/3/18	QATAR (STATE OF) (カタール)	4.817%	2049/3/14
HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ハンガリー)	5.25%	2029/6/16	ABU DHABI (EMIRATE OF) (アラブ首長国連邦)	3.125%	2030/4/16
MEXICO GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (メキシコ)	4.875%	2033/5/19	Mexico Government International Bond (メキシコ)	4.5%	2029/4/22
QATAR (STATE OF) (カタール)	4.4%	2050/4/16	KSA SUKUK LTD (ケイマン諸島)	2.25%	2031/5/17

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

(1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

作成期 区分	当 額面金額	期			末			
		評価額	組入比率	うちBBB格以下組入比率	残存期間別組入比率	2年以上	2年未満	
	外貨建金額	邦貨換算金額	%	%	5年以上	2年以上	2年未満	
アメリカ	千アメリカ・ドル 29,690	千アメリカ・ドル 24,402	千円 3,781,106	% 96.4	% 26.1	% 82.3	% 3.2	% 11.0

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	当 期	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価		償 還 年 月 日
						額		
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
				%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ		Turkey Government International Bond	国債証券	4.2500	600	594	92,059	2025/03/13
		Turkey Government International Bond	国債証券	5.2500	200	182	28,317	2030/03/13
		Turkey Government International Bond	国債証券	6.3750	1,000	1,008	156,310	2025/10/14
		TURKEY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	6.5000	600	564	87,508	2033/09/20
		TURKEY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	9.3750	200	223	34,691	2033/01/19
		HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.2500	800	783	121,396	2029/06/16
		HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.1250	200	123	19,130	2051/09/21
		HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	2.1250	200	157	24,352	2031/09/22
		HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.5000	200	191	29,607	2036/03/26
		POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.5000	200	202	31,416	2027/11/16
		POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.7500	200	206	32,029	2032/11/16
		POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	4.8750	200	194	30,079	2033/10/04
		POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.5000	200	195	30,255	2053/04/04
		POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.1250	200	195	30,340	2029/09/18
		POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.5000	400	386	59,850	2054/03/18
		Brazilian Government International Bond	国債証券	4.7500	400	293	45,506	2050/01/14
		Brazilian Government International Bond	国債証券	3.8750	400	358	55,565	2030/06/12
		BRAZILIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.7500	600	521	80,748	2034/09/12
		BRAZILIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	6.2500	400	403	62,543	2031/03/18
		Colombia Government International Bond	国債証券	3.0000	800	658	102,048	2030/01/30
		COLOMBIA GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.2500	400	310	48,144	2032/04/22
		COLOMBIA GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	8.0000	200	208	32,370	2033/04/20
		Peruvian Government International Bond	国債証券	2.7830	200	169	26,336	2031/01/23
		Peruvian Government International Bond	国債証券	2.7800	150	84	13,062	2060/12/01
		PERUVIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.5500	200	140	21,816	2051/03/10
		PERUVIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.0000	250	202	31,347	2034/01/15
		URUGUAY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.7500	150	156	24,172	2034/10/28
		BONOS TESORERIA PESOS	国債証券	2.5500	600	502	77,865	2032/01/27
		BONOS TESORERIA PESOS	国債証券	3.1000	200	122	19,058	2061/01/22
		BONOS TESORERIA PESOS	国債証券	2.5500	400	322	49,998	2033/07/27
		BONOS TESORERIA PESOS	国債証券	3.5000	400	347	53,794	2034/01/31
		BONOS TESORERIA PESOS	国債証券	4.3400	200	172	26,699	2042/03/07
		CHINA GOVERNMENT BOND	国債証券	1.2000	600	492	76,353	2030/10/21
		DOMINICAN REPUBLIC INTERNATIONAL BOND	国債証券	6.4000	300	278	43,160	2049/06/05
		DOMINICAN REPUBLIC INTERNATIONAL BOND	国債証券	4.5000	300	272	42,257	2030/01/30
		DOMINICAN REPUBLIC INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.8750	450	379	58,820	2060/01/30
		DOMINICAN REPUBLIC INTERNATIONAL BOND	国債証券	4.8750	150	133	20,746	2032/09/23
		ABU DHABI (EMIRATE OF)	国債証券	2.5000	400	355	55,160	2029/09/30
		ABU DHABI (EMIRATE OF)	国債証券	3.1250	200	136	21,085	2049/09/30
		ABU DHABI (EMIRATE OF)	国債証券	2.5000	400	389	60,346	2025/04/16
		ABU DHABI (EMIRATE OF)	国債証券	3.8750	400	310	48,147	2050/04/16
		ABU DHABI (EMIRATE OF)	国債証券	2.7000	200	111	17,217	2070/09/02
	ABU DHABI (EMIRATE OF)	国債証券	1.8750	400	326	50,552	2031/09/15	
	KSA SUKUK LTD	国債証券	2.2500	200	167	25,937	2031/05/17	
	KSA SUKUK LTD	国債証券	5.2680	200	202	31,307	2028/10/25	
	KSA SUKUK LTD	国債証券	4.2740	200	193	29,942	2029/05/22	
	KSA SUKUK LTD	国債証券	4.5110	200	191	29,681	2033/05/22	
	OMAN SULTANATE OF (GOVERNMENT)	国債証券	6.2500	400	410	63,535	2031/01/25	
	QATAR (STATE OF)	国債証券	3.4000	400	393	60,921	2025/04/16	
	QATAR (STATE OF)	国債証券	4.4000	600	512	79,431	2050/04/16	

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価		償 還 年 月 日
					額		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF)	国債証券	3.7500	600	419	64,931	2055/01/21
	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF)	国債証券	2.9000	400	386	59,938	2025/10/22
	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF)	国債証券	4.5000	400	317	49,159	2060/04/22
	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF)	国債証券	4.8750	400	388	60,240	2033/07/18
	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF)	国債証券	5.0000	200	196	30,385	2034/01/16
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.5000	400	308	47,787	2050/01/31
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.7500	400	373	57,915	2032/04/27
	Mexico Government International Bond	国債証券	5.0000	400	329	50,997	2051/04/27
	Mexico Government International Bond	国債証券	2.6590	600	497	77,121	2031/05/24
	MEXICO GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.7500	200	124	19,280	2071/04/19
	MEXICO GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	4.8750	400	373	57,809	2033/05/19
	MEXICO GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	6.0000	200	197	30,566	2036/05/07
	Panama Government International Bond	国債証券	3.1600	200	167	25,966	2030/01/23
	Panama Government International Bond	国債証券	4.5000	600	391	60,694	2056/01/31
	Panama Government International Bond	国債証券	2.2520	600	430	66,660	2032/09/29
	Argentine Republic International Bond	国債証券	1.0000	193	115	17,951	2029/07/09
	Argentine Republic International Bond	国債証券	3.6250	2,147	1,003	155,462	2035/07/09
	Argentine Republic International Bond	国債証券	3.6250	400	192	29,845	2046/07/09
	Ukraine Government International Bond	国債証券	7.2530	400	106	16,566	2035/03/15
	Romanian Government International Bond	国債証券	4.0000	200	138	21,495	2051/02/14
	ROMANIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	6.6250	200	204	31,687	2028/02/17
	ROMANIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	6.3750	200	199	30,877	2034/01/30
	ROMANIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.8750	200	198	30,722	2029/01/30
	PHILIPPINE GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	2.6500	200	128	19,983	2045/12/10
	PHILIPPINE GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.2000	200	141	21,847	2046/07/06
	Indonesia Government International Bond	国債証券	3.8500	200	184	28,587	2030/10/15
	Indonesia Government International Bond	国債証券	4.2000	200	163	25,334	2050/10/15
	INDONESIA GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.0500	200	135	21,042	2051/03/12
	ARAB REP EGYPT	国債証券	8.8750	400	324	50,353	2050/05/29
	ARAB REP EGYPT	国債証券	7.6250	200	170	26,455	2032/05/29
	ARAB REP EGYPT	国債証券	7.5000	200	141	21,957	2061/02/16
	South Africa Government International	国債証券	4.8500	200	182	28,237	2029/09/30
	South Africa Government International	国債証券	5.7500	200	148	22,941	2049/09/30
	SOUTH AFRICA GOVERNMENT INTERNATIONAL	国債証券	7.3000	200	175	27,269	2052/04/20
合 計	銘 柄 数 金 額	84銘柄		29,690	24,402	3,781,106	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	3,781,106	96.4
コール・ローン等、その他	140,514	3.6
投資信託財産総額	3,921,621	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=154.95円、1ユーロ=166.56円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(3,881,054千円)の投資信託財産総額(3,921,621千円)に対する比率は、99.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,921,621,312円
コール・ローン等	96,911,225
公社債(評価額)	3,781,106,614
未収利息	35,610,289
前払費用	7,993,184
(B) 負債	170,000
未払解約金	170,000
(C) 純資産総額(A-B)	3,921,451,312
元本	2,193,492,838
次期繰越損益金	1,727,958,474
(D) 受益権総口数	2,193,492,838口
1万口当り基準価額(C/D)	17,878円

* 期首における元本額は2,805,305,363円、当作成期間中における追加設定元本額は817,751,660円、同解約元本額は1,429,564,185円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

6資産(為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	17,824,317円
ダイワ米ドル建て新興国債券ファンドM(FOFs用)(適格機関投資家専用)	188,573,524円
新興国債券(為替ヘッジあり)ファンド(適格機関投資家専用)	1,374,880,160円
ターゲット・リターン(コスト控除後3%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	28,289円
ターゲット・リターン(コスト控除後5%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	21,985円
ダイワバランスファンド2023-01(適格機関投資家専用)	93,675,712円
スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし)	5,845,616円
りそな ダイナミック・アロケーション・ファンド	11,410,542円
堅実バランスファンド -ハジメの一步-	1,887,084円
DCダイナミック・アロケーション・ファンド	54,230,448円
ダイワバランスファンド2021-02(適格機関投資家専用)	145,994,257円
ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし)	115,673,895円
ダイワバランスファンド2023-08(適格機関投資家専用)	93,325,639円
ダイワバランスファンド2024-01(適格機関投資家専用)	90,121,370円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は17,878円です。

■損益の状況

当期 自2023年5月9日 至2024年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	213,995,732円
受取利息	214,004,242
その他収益金	2,535
支払利息	△ 11,045
(B) 有価証券売買損益	636,022,381
売買益	770,371,391
売買損	△ 134,349,010
(C) その他費用	△ 625,185
(D) 当期損益金(A+B+C)	849,392,928
(E) 前期繰越損益金	1,230,914,237
(F) 解約差損益金	△ 896,145,631
(G) 追加信託差損益金	543,796,940
(H) 合計(D+E+F+G)	1,727,958,474
次期繰越損益金(H)	1,727,958,474

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第19期 (決算日 2023年12月11日)

(作成対象期間 2022年12月10日～2023年12月11日)

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

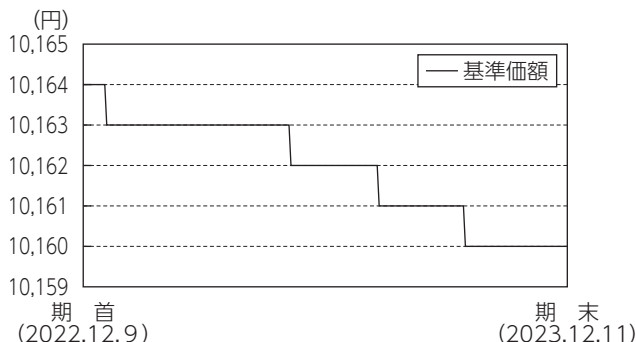
運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
株式組入制限	純資産総額の30%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率		
(期首)2022年12月9日	円	%	%
	10,164	-	-
12月末	10,163	△0.0	-
2023年1月末	10,163	△0.0	-
2月末	10,163	△0.0	-
3月末	10,163	△0.0	-
4月末	10,163	△0.0	-
5月末	10,162	△0.0	-
6月末	10,162	△0.0	-
7月末	10,161	△0.0	-
8月末	10,161	△0.0	-
9月末	10,160	△0.0	-
10月末	10,160	△0.0	-
11月末	10,160	△0.0	-
(期末)2023年12月11日	10,160	△0.0	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,164円 期末：10,160円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆ 投資環境について

○ 国内短期金融市場

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■ 主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■ 組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■ 投資信託財産の構成

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	19,535,266	100.0
投資信託財産総額	19,535,266	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	19,535,266,323円
コール・ローン等	19,535,266,323
(B) 負債	29,184,000
未払解約金	29,184,000
(C) 純資産総額(A - B)	19,506,082,323
元本	19,198,713,135
次期繰越損益金	307,369,188
(D) 受益権総口数	19,198,713,135口
1万口当り基準価額(C/D)	10,160円

* 期首における元本額は14,576,480,402円、当作成期間中における追加設定元本額は27,183,021,765円、同解約元本額は22,560,789,032円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ゴールド・ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)	6,471,708,187円
ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド - A1新時代- (為替ヘッジあり)	977,694円
ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド - A1新時代- (為替ヘッジなし)	977,694円
ダイワFEGグローバル・バリュー (為替ヘッジあり)	9,608円
ダイワFEGグローバル・バリュー (為替ヘッジなし)	9,608円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり)	49,107円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし)	49,107円
世界水資源関連株式ファンド	984円
ダイワ/“RICI” [®] コモディティ・ファンド	2,074,249円
堅実バランスファンド - ハジメの一步-	82,551,045円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/隔月分配型)	180,729円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/隔月分配型)	737,649円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/資産成長型)	95,276円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型)	337,885円
世界セレクトティブ株式オープン	983円
世界セレクトティブ株式オープン (年2回決算型)	983円
iFreeETF NASDAQ100インバース	3,668,122,787円
iFreeETF NASDAQ100レバレッジ	3,404,533,061円
iFreeETF NASDAQ100ダブルインバース	1,690,708,296円
DCダイワ・マネー・ポートフォリオ	3,873,348,807円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル	
リターンズ- 日本円・コース (毎月分配型)	132,757円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル	
リターンズ- 豪ドル・コース (毎月分配型)	52,987円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル	
リターンズ- ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	467,315円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル	
リターンズ- 米ドル・コース (毎月分配型)	12,784円
ダイワFEGグローバル・バリュー株ファンド (ダイワSMA専用)	3,666円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	155,317円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型)	38,024円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 米ドル・コース (毎月分配型)	4,380円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 豪ドル・コース (毎月分配型)	22,592円
ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (資産成長コース)	33,689円
ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (通貨αコース)	96,254円
ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 米ドルコース	9,817円
ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 日本円コース	6,964円
ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 通貨αコース	9,479円
ダイワ英国高配当株ツインα (毎月分配型)	98,107円
ダイワ英国高配当株ファンド	98,107円
ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	982,368円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 南アフリカ・ランド・コース (毎月分配型)	1,097円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) トルコ・リラ・コース (毎月分配型)	2,690円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 通貨セレクト・コース (毎月分配型)	1,350円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル	
リターンズ- 通貨セレクト・コース (毎月分配型)	9,652円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,160円です。

■損益の状況

当期 自2022年12月10日 至2023年12月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 6,497,360円
受取利息	7,522
支払利息	△ 6,504,882
(B) 当期損益金(A)	△ 6,497,360
(C) 前期繰越損益金	238,705,846
(D) 解約差損益金	△365,355,257
(E) 追加信託差損益金	440,515,959
(F) 合計(B + C + D + E)	307,369,188
次期繰越損益金(F)	307,369,188

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。